

平成27年度事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

日本旅館協会は、旅館ホテル業の健全な発展を図り、もって観光立国の実現、地域経済の発展、国民の健康増進に寄与することを目的としており、課題に対処するため各種委員会を設置し、会員がメリットを享受できるよう検討を進めた。

1. 委員会の開催

(1) 総務委員会

平成27年度は委員会を6回開催した。

○第1回 平成27年4月27日

- ・総会に向け定款変更の確認
- ・賛助会員に関する内規の制定について検討を行った。
- ・正会員の本部会費に関する内規の改正について検討を行った。

○第2回 平成27年6月18日

- ・定期再選考のスケジュールについて（関連の会員調書内容見直し検討開始）
- ・営業概況調査について検討を行った。

○第3回 平成27年7月28日

- ・会員資格に係る自主点検の実施について検討を行った。
- ・会員調書の内容検討を行った。
- ・財政支出の適正化と透明性について検討を行った。
- ・旅館ホテル政経懇話会規約変更
- ・貸切バス新運賃の宿泊業界への影響調査
- ・営業概況調査の検討について
- ・会員旅館の諸規定等のモデル提供
- ・旅館賠償責任保険の取り扱いについて

○第4回 平成27年9月14日

- ・風評被害による会費納入期限延長の特例について
- ・会員調書検討
- ・正会員入会に関する内規について
- ・旅館ホテル政経懇話会規約変更
- ・貸切バス新運賃の宿泊業界への影響調査
- ・宿泊実績の調査について

- ・連合会会計の統一化について
- ・リスクマネジメント（ソーシャルメディア対策）

○第5回 平成27年10月30日

- ・特定個人情報取扱規定の策定について
- ・宿泊実績調査の検討
- ・政府系金融機関に対する要望の集約
- ・会員旅館の諸規定等のモデル提供

○第6回 平成28年1月25日

- ・定期再選考「自主点検表」
- ・貸切バス新運賃の宿泊業界への影響調査
- ・正会員の新規入会に関する内規
- ・退会施設の旅館賠償責任保険について
- ・支部連合会の会計基準統一化フォーマットについて

(2) 観光立国委員会

27年度は委員会を4回開催した。

○第1回 平成27年7月27日

- ・27年度の事業等について審議を行った。
- ・観光庁観光産業課長他に委員会へ出席を頂き、民泊問題、耐震問題、労働生産性向上等について意見交換を行った。
- ・経済産業省経済産業政策局調査企画官に委員会へ出席して頂き、経済産業省の観光関連施策について意見交換を行った。

○第2回 平成27年9月15日

- ・地方創生政策の日本版DMOについて意見交換を行った。
- ・「RYOKAN」の外客認知と海外プロモーションについて検討を行った。
- ・宿泊施設の業態と格付けについて意見交換を行った。
- ・国土交通省航空局課長補佐に委員会へ出席を頂き、羽田国際空港増便と地方空港について意見交換を行った。

○第3回 平成27年11月6日

- ・民泊問題、耐震問題について経過報告を行い、意見交換を行った。
- ・政府観光局との協働企画事業について検討を行った。

○第4回 平成28年2月25日

- ・次年度の計画案について意見交換を行った。
- ・グーグル、政府観光局に委員会に出席を頂き、動画プロジェクトについて検討を行った。
- ・日本版DMOの形成・確立に向けた取組について意見交換を行った。

(3) クレジットカード委員会

27年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成27年6月12日

- ・トヨタファイナンス(株)とカード料率低減の適用検討について意見交換を行った。
- ・各支部連合会から本部総会への提出議題について検討を行った。

○第2回 平成27年7月22日

- ・クレジットトヨタファイナンス(株)、(株)ブルーからカード手数料低減に関する提案について意見交換を行った。
- ・PayPal 決済サービスについて提案、意見交換を行った。
- ・三菱UFJ ニコス(株)、(株)ペイジェントからの提案について意見交換を行った。

○第3回 平成27年11月19日

- ・新たな取り組み提案について(新業種の造成による取組み)の検討を行った。
- ・PayPal 決済サービスの導入に向けた検討を行った。

○第4回 平成27年12月16日

- ・新たな業種造成等に関する取り組みについて、観光庁観光産業課長他に委員会に出席を頂き、意見交換を行った。

○第5回 平成28年2月29日

- ・PayPal 決済サービス(オンライン決済)の導入に向けた調整・検討を行った。
- ・新たな業種造成についてVISAとの意見交換について検討を行った。
- ・平成28年度委員会事業計画案について検討を行った。

(4) IT戦略委員会

平成27年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成27年5月19日

- ・やど日本英文HPのリニューアルについて検討を行った。
- ・OpenWebの販売チャネルの交渉状況等について検討を行った。

- ・支部連合会単位でのネットセミナーの開催について検討を行った。
- ・楽天トラベルの料金体系改定について対応策の検討を行った。

○第2回 平成27年7月9日

- ・やど日本のホームページのデザイン変更について検討を行った。
- ・会員施設英文HPのテンプレートの会員への配布について検討を行った。
- ・OpenWeb紹介チラシの作成について検討を行った。
- ・販売チャネルのセブン&アイホールディングス追加について検討を行った。

○第3回 平成27年9月10日

- ・やど日本ホームページの都道府県毎の写真掲載について検討を行った。
- ・会員施設英文HPテンプレートのチラシの作成について検討を行った。
- ・OpenWebの加入状況及び販売実績について報告を行った。
- ・JNTO宿泊横断検索システムへの情報掲載について検討を行った。

○第4回 平成27年12月2日

- ・多言語HPのテンプレートの申込み状況について報告を行った。
- ・OpenWebの加入状況及び販売実績について報告を行った。
- ・ホテル・レストラン・ショーにおける主催セミナーについて検討を行った。

○第5回 平成28年2月16日

- ・やど日本ホームページのスマホでのレスポンスデザイン変更について検討を行った。
- ・OpenWebページのスマホでのレスポンスデザイン変更について検討を行った。
- ・OpenWebの加入状況及び販売実績について報告を行った。

また、連合会単位でのネットセミナーを企画した、ネットセミナーの開催実績は下記のとおり。

(ネットセミナー開催実績)

北海道支部連合会

平成27年10月22日 札幌市

- ・「インターネットによるFIT集客のコツ」

平成28年2月25日 函館市

- ・「インターネット売上昨対比150%を目指すために！成功事例に学べ」

東北支部連合会

平成 27 年 9 月 28 日 仙台市

平成 27 年 9 月 29 日 盛岡市

- ・「インターネット売上昨対比 150%を目指すために！成功事例に学べ」
- ・ネットを最大限に活用したインバウンド集客術

平成 27 年 11 月 18 日 盛岡市

平成 27 年 11 月 25 日 上山市

- ・「宿泊予約連続 15 ヶ月連続 135%（平均）を実現。自社で宿泊予約を増やす 4 つのポイント。」
- ・「自社で宿泊予約を増やすウェブマーケティング集客術」

関東支部連合会

平成 27 年 12 月 11 日 東京千代田区

- ・「訪日外国人 3,000 万人時代に向けて」
- ・「外国人しか見えない価値を見つけるビジネスモデル」

北陸支部連合会

平成 27 年 7 月 22 日 金沢市

- ・「昨今のジャパントリップ（海外事情）の変遷」
- ・「OTA Expedia の取り組み」
- ・「OTA booking.com の取り組み」
- ・「OTA Agoda の取り組み」

平成 27 年 9 月 17 日 金沢市

- ・「石川県のインバウンドの現状、今後の取り組みについて」
- ・「OTA Expedia の取り組み」
- ・「OTA booking.com の取り組み」
- ・「北陸 DC 及び来年度のインバウンドの取り組みについて」

平成 27 年 11 月 26 日 松本市

平成 27 年 11 月 26 日 長野市

- ・「長野県のインバウンドの現状について」
- ・「外国人旅行者への対応及び問題解決事例について」
- ・「OTA Expedia の取り組み」
- ・「OTA booking.com の取り組み」

平成 27 年 12 月 9 日 新潟市

- ・「インターネットを活用したに売上アップについて～WEB 戦略～」
- ・「OTA booking.com の取り組み」

平成 28 年 3 月 17 日 富山市

- ・「富山県の外国人観光客の現状について」

- ・「地域と取り組む外国人観光客へのおもてなし」
- ・「OTA Expedia の取り組み」
- ・「OTA booking.com の取り組み」

中部支部連合会

平成 28 年 3 月 23 日 名古屋市

- ・「外国人観光客受け入れ及びネットの予約の現状について」

関西支部連合会

平成 27 年 11 月 17 日 大阪市

- ・「非対面決済について」
- ・「NO SHOW 対策について」
- ・「変化するネット FIT 市場とリスクを減らした集客方法」

中国支部連合会

平成 27 年 10 月 16 日 広島市

- ・「ネットを最大限に活用したインバウンド集客術、変化する訪日外国人市場と今後について」

平成 28 年 3 月 11 日 米子市

- ・「ネットを活用した FIT の集客術、訪日市場の変化と展望」
- ・外国人観光客おもてなし研修

平成 28 年 3 月 17 日 広島市

- ・「訪日外国人 (FIT) を自社で集客する 3 つのポイント」

四国支部連合会

平成 28 年 1 月 13 日 高松市

- ・「トリップアドバイザーの活用と口コミマーケティング」
- ・「世界最大の宿泊予約サイト有効活用術」
- ・「アゴタインターナショナルの経営について」

九州支部連合会

平成 28 年 2 月 1 日 福岡市

平成 28 年 2 月 2 日 鹿児島市

- ・「平日・閑散期を埋めるためのインバウンド対策」
- ・「収益最大化のためのチャンネル戦略」

(5) 労務委員会

平成27年度は委員会を5回開催した。

○第1回 平成27年7月21日

- ・「サービス業の生産性向上」事業について報告を行った。
- ・事業モデル施設の公募について検討を行った。
- ・委員会全体の方向性、議題について検討を行った。

○第2回 平成27年8月19日

- ・生産性向上モデル旅館ホテルの8軒を選定した。
- ・旅館ホテル生産性向上協議会の内容について検討を行った。

○第3回 平成27年12月25日

- ・宿泊業における外国人の在留資格について検討を行った。
- ・外国人労働者雇用について検討を行った。
- ・生産性向上についてのアンケートの実施について検討を行った。
- ・委員会内に労務と外国人雇用の担当副委員長を設置した。

○第4回 平成28年2月12日

- ・内閣府の補正予算について報告を行った。
- ・生産性向上アンケートの結果について報告を行った。

○第5回 平成28年3月24日

- ・モデル施設4軒の診断結果について報告を行った。
- ・生産性向上事業の内容について検討を行った。

2. 各種委員会、検討会等への参画

- (1) 旅館団体協議会
- (2) 耐震問題対策本部
- (3) 観光立国推進協議会
- (4) ツーリズムEXPO組織委員会
- (5) ホテル・レストラン・ショー企画委員会
- (6) 政府観光局との意見交換会
- (7) 双方向交流促進委員会
- (8) 日本の宿おもてなし検定委員会
- (9) 無料公衆無線LAN整備促進協議会
- (10) 「民泊サービス」のあり方に関する検討会

3. 機関誌「日本の宿」の発行

4回機関誌「日本の宿」を発行し、会員に対し情報提供を行った。

4. HOTERES JAPAN及びFOODEX JAPANの共同開催

主催団体の一員として、平成28年2月16日（火）から19日（金）まで東京ビックサイトで開催された第44回ホテル・レストラン・ショーにおいて主催者として「ICTが観光立国実現に貢献できること」及び「訪日外国人（FIT）を自社で集客する3つのポイント」と題したセミナーを開催した。

また、トレンドセミナーで、日本旅館協会会長が「旅館業の生産性向上」について講演を行った。

3月8日（火）から11日（金）まで幕張メッセで開催された、第41回FOODEX JAPANのオープニングセレモニーに出席した。

5. 保険事業の実施

昨年度に引き続き、日本旅館協会では旅館賠償責任保険、宿泊客個人賠償責任保険などを取り扱い、手数料収入により日本旅館協会の財政改善に寄与することとなった。

6. 旅館営業状況調査の実施

年間の営業状況等について実態調査を実施し、営業状況等統計調査として取りまとめた。

7. 国等への要望

自民党の「予算・税制等に関する政策懇談会」で業界としての要望を行うとともに、自民党「観光立国調査会」に出席し、旅館業の現状と課題解決に向けた方策について意見を述べた。

また、日本旅館協会顧問に就任して頂いている国会議員を中心に要望活動を実施した。